

イエスの証しの啓示と経験(2)

聖書：啓12:1-17. 14:1-5, 14-16. 15:2-4

Ⅲ. イエスの証しは、輝く女と男の子です。女は、神の贖われた民全体を代表し、男の子は、神の民の強い部分である勝利者を代表します——啓12:1-17：

A. 勝利者(男の子)を生み出す神の民は、光に満ちています。これが示していることは、勝利を得る神の民が発光体であって、各世代を通して輝いているということです——1-5節. 雅6:10. ヨハネ8:12. マタイ5:14. 箴4:18. 参照、創1:16-17：

1. キリストに忠信に従う者たちは、輝く生ける星たちです。彼らは、輝く生ける星であるキリストに従う者たちです——マタイ2:2-12. ミカ5:2. ダニエル12:3：

a. 生ける星たちは、神のエコノミーの中心性と普遍性であるキリストの、天的な、生ける、最新の、即時的なビジョンに従います——使徒26:16-19。

b. 生ける星たちは、神の民を祝福する人です。わたしたちが神の民のために主を賛美し、信仰の中で彼らのことを良く語れば語るほど、さらにわたしたちは自分自身を神の祝福の下に置きます——民24:9. 創12:2-3. 22:17。

c. 生ける星たちは、聖書の預言者の言葉に心をとめます。それは「暗い所に輝くともし火」に心をとめるようにです。それによって、明けの明星としてのキリストは彼らの心に昇ります——Ⅱペテロ1:19. ヨハネ6:63. 啓2:28。

d. 生ける星たちは、七倍に強化された霊を享受し、それで満たされます。そして彼らは神の建造のために、強化されて、生きた輝くものとされます——3:1. 4:5. 5:6。

e. 生ける星たちは、諸召会の使者たちです。彼らは霊なるキリストを、神の使者として、また神からの新鮮なメッセージとして、享受し、経験します。それによって彼らはイエスの証しのために、新鮮な現在のキリストを神の民の中に分与することができます——1:20. 2:1. マラキ3:1-3。

f. 生ける星たちは、「心に大きな決意」があり、「心に大きな探求」があります。彼らは、神を愛する者たちであり、「その軌道から」離れた「もろもろの星」のようであって、神と共に、神の敵に対して戦います。それによって彼らは、「最強の時の昇る太陽のように」なります——士4:4. 5:15-16, 20, 31. ダニエル11:32. マタイ13:43。

2. 月は、召会、すなわち、キリストの妻を表徴します。召会は、この時代の暗い夜に輝き、太陽であるキリストの光を映します——ピリピ2:15. 雅6:10。

3. キリストは、昇る義の太陽であり、彼の翼にはいやしがあつて、彼ご自身をもつてわたしたちをいやし、再構成します。それによってわたしたちは、わたしたちの父の王国で太陽のように輝きます——マラキ4:2. マタイ13:43:
- a. 輝く光であるキリストは、聖所の中にいます。すなわち、わたしたちの霊の中に、また召会の中にいます。わたしたちは、わたしたちの霊を活用して、召会の中に生きるとき、神の道はわたしたちに明らかになります。そして、わたしたちは神聖な啓示を受け、わたしたちのすべての問題に対する説明を受けます——詩77:13. 73:17。
 - b. 勝利を得た信者たちの道は、夜明けの光のようであり、いよいよ輝きを増して真昼となります——箴4:18. ヨハネ1:5。
- B. 男の子は、勝利者たちを表徴します。彼らは、キリストを光の武器として着て、彼の敵に対して戦い、神の王国をもたらします——啓12:5-11. ローマ13:11-14:
1. 男の子になる道は、わたしたちが内なる人の中へと増強されること、力づけられてキリストの豊富を経験すること、殺す言葉を祈り読みすることによって神の武具を身に着けて強くなることです——エペソ3:16, 18. 6:10-11, 17-18. 啓1:16. 19:13-15。
 2. 「兄弟たちは、小羊の血のゆえに、また彼らの証しの言のゆえに、彼に打ち勝った。彼らは死に至るまでも、自分の魂の命を愛さなかった」——12:11。
 3. ダビデは、苦難のただ中で戦うキリストを予表します。アビガイルは、戦うキリストと一になって、苦難のただ中で神の王国のために戦う召会を予表します——マタイ12:3. サムエル上25:42:
 - a. アビガイルの前の夫であるナバル(「愚かな」を意味する)は、わたしたちの古い人を表徴しており、わたしたちの古い人がいかに邪悪で、キリストを捨て去るかを示しています。ナバルは、ダビデが困窮したとき、ダビデを軽視し、ダビデを拒絶し、ダビデに反対しました——10-11, 25節. ローマ7:1-6. 参照、箴1:7. 13:20。
 - b. キリストを捨て去り、キリストを拒絶し、キリストを軽視するわたしたちの腐敗した性質が打ち倒されるとき、わたしたちはキリストの配偶者となって、苦難のただ中で彼に従い、神の王国のために戦います——サムエル上25:36-42. 啓1:9。
- IV. イエスの証しは、初穂と収穫物です。初穂は、大患難の前に携え上げられる勝利者を表徴します。収穫物は、大患難の終わりに携え上げられる大多数の信者を表徴します——啓14:1-5, 14-16:
- A. 主は地上に一度目に来られたとき、ご自身を彼の信者たちの中にまきました。そのとき以来、彼を命の種として受け入れたすべての信者は、地上における神の農場、神の作物になりました——マタイ13:3-8, 24. I コリント3:9:

1. 神の畑で最初に熟した者たちである勝利者は、大患難の前に刈り取られて（携え上げられて）、神と小羊への初穂とされます——啓14:1-5。
 2. 大多数の信者たちは、大患難における苦難の助けを借りて熟し、大患難の終わりに刈り取られます——15節。
- B. 携え上げは、おもにわたしたちの享受のためではなく、神の享受のためです。わたしたちは携え上げられる用意をする必要がありますが、それはわたしたちの幸いのためではなく、神の定められた御旨を成就するためです——12:5, 7-11, 14:1, 4後半, 19:7。
- C. 携え上げの意味は、主の臨在の中へと取られることです。わたしたちは主の臨在の中へと取られるために、今日、彼の臨在の中にいなければなりません——Ⅱコリント2:10. Iヨハネ1:3。
- D. 勝利者の携え上げは、敵を打ち破って、神を満足させるためです。主は、彼の敵と戦う男の子を必要としますが、それ以上に彼の満足のために初穂を必要とします——啓14:1, 4後半. 参照、雅8:6, 13-14。
- E. 初穂は、神の作物の間で最も早く円熟に到達する者たちです——コロサイ2:19, ヘブル5:14—6:1, エペソ4:13, ピリピ3:15. 参照、ルカ21:36。
- F. 初穂は、シオンの神の家へと携え上げられて、神の新鮮な享受となり、神に満足を得させます——出23:19前半, レビ23:10。
- G. わたしたちが携え上げられることは、わたしたちが神と共に歩き、彼をわたしたちの中心またすべてとし、彼の啓示と導きにしたがってあらゆる事を行なうことによって、神聖な命において円熟することにかかっています——創5:22-24, ヘブル11:5-6。
- V. イエスの証しは、ガラスの海の上に立っている勝利者です。それは後期の勝利者を表徴します。彼らは、大患難を経過し、反キリストと、反キリストを礼拝することとに打ち勝ちます——啓15:2-4 :
- A. 後期の勝利者は、モーセの歌(神の民の敵に対する神の勝利の裁きを指します)と、小羊の歌(神の民が彼らの敵の前で経験するキリストの贖いを指します)を歌います——3節前半, 出15:1-18。
 - B. 後期の勝利者は、神のみわざと道、すなわち、彼の行動と原則を賛美します。神の道は、彼の原則において義であり、彼の約束において真実です。神のみわざは、現れにおいて偉大なものであり、性質においてすばらしいものです——啓15:3後半-4, 詩103:7. 参照、107:10-20。